

学校スローガン

「自分で決めてトライ！みんなでもっとチャレンジ！」

緑小だより

令和6年11月29日(金)発行 NO.29

留萌市立緑丘小学校



「ありがとう」？「あたりまえ」？ ～感謝する心を～

校長 西條 直志

今年もついに白い雪がちらほらと降り始め、いよいよ本格的な冬の到来となりました。朝の冷たい北風や雪が吹きつける中でも、子どもたちが毎日元気に登校してくれることをうれしく思っています。

11月22日(金)に、今年度の本校の教育実践交流会を行い、留萌管内より33名の先生方に参加いただきました。今年度の学校研修のテーマを「子どもを『主語』にした授業づくり～学びのユニバーサルデザインの考えに基づいて～」とし、全校体制で取り組んできています。「学びのユニバーサルデザイン」とは、子どもたちが学びやすい環境をつくるための教育方法であり、異なる学び方に対応するために、様々な方法やツールを提供し、どの子どもも自分に合った方法で学ぶことができ、学習の楽しさを感じられるようになることを目指しています。公開授業は、4年生が算数「小数のしくみとたし算、ひき算」を行いました。教室では手狭なため、2階ホールに机や椅子、黒板を準備して特設教室をつくりました。子どもたちは大勢の先生方に囲まれながらも、普段どおり真剣に課題に取り組みました。授業後の研究協議では、「子どもたち同士が互いに教え合いやすい環境づくりができていた」「子どもの実態に合わせて、指導者が丁寧に教えていた」「学習の振り返りが、主体的な取組につながっていた」などの言葉をいただきました。また、北海道教育大学教職大学院の川俣准教授を講師としてお招きし、貴重なご助言もいただきました。これからも子どもたち一人一人が、主体的に生き生きと学ぶ授業の創造を目指し、教職員一同取り組んでまいります。

11月14日(木)の全校朝会では、地域を散歩しながらゴミを拾ってくださっている方についてのお話をしました。私はお会いした時には、「いつもありがとうございます」と言っていますが、子どもたちには、特に必ずお礼を言ったり、挨拶をしたりするようには言いませんでした。ただ、「身近な人に感謝の気持ちをもてるといいですね」と話しました。

この感謝の気持ちを伝える「ありがとう」の語源は「有り難し」で、「あるのは難しいこと」「めったにないこと」「貴重なこと」という意味があります。反対語は「あたりまえ」だそうです。友達が優しくしてくれるのはあたりまえ、おうちの人のご飯を作ってくれるのはあたりまえ…。毎日のように同じことが繰り返されていると、いつの間にかそれに対する感謝の気持ちを忘れてしまうような気がします。私たち教員にも同じことが言えると思います。私が教頭時代に同じ学校で勤めていた校長先生は、「私たちは子どもが教室にいて、勉強をすることをあたりまえだと思ってはいけません」とよく話していました。その校長先生は新採用の頃は、他管内のいわゆる「荒れた中学校」に勤務していたそうです。授業をしに教室へ行くとまず生



徒がそろっていない。校内の廊下やいろんなところに探しに行き連れ戻し、やっと全員そろった頃には、もう授業時間が少なくなっている、そんな状況が毎日だったそうです。その経験からの先ほどの発言なのですね。

私も冒頭で述べたように、子どもたちが学校に来てくれることを「あたりまえ」だと思わないように心がけています。特にこれからは寒さの厳しい季節です。冷たい吹雪の中を何十分も歩いて登校してくれる子も、車で送ってくださる保護者の方も、「有り難い」と感じています。

感謝の気持ちをもつことは、心を豊かにし、人と人とのつながりを深めてくれると思います。緑っ子がこれからも、「ありがとう」をたくさん見つけ、周りに伝えることで、学校がより温かく優しい場所になることを願っています。



■教育実践交流会の様子

12月行事予定

- 2日(月) 朝補充週間、体づくり週間
 - 3日(火) クラブ活動
 - 4日(水) 5年環境学習
 - 5日(木) 全校朝会
 - 7日(土) どさんこ☆子ども地区会議
 - 9日(月) 図書返却週間(~13日)
図書イベント(~13日)
 - 12日(木) CRT学力検査(全学年：国・算)
 - 13日(金) なかよしタイム、5年食の指導
 - 16日(月) 冬休み図書貸出(~18日)
 - 17日(火) 児童活動日
 - 20日(金) 諸費納入日
 - 23日(月) 大掃除
 - 24日(火) 午前日課、2学期終業式
- ★12月25日(水)~1月16日(木) 冬休み

スキーボランティア募集!

スキー学習でお手伝いをしていただける方を探しています(昨年度は2名の保護者にご協力いただきました)。保護者、祖父母、地域の方々など、どなたかいらっしゃいましたら、学校(教頭)までお知らせください。

詳細な日程は12月中に決定します。

- 【時期】 令和7年1月下旬~2月上旬
- 【場所】 増毛スキー場・沼田スキー場
- 【内容】 …スキー指導よりもお手伝いが中心

- スキー板の脱着補助
- 転んでいる子を立たせる補助
- 子どもと一緒にゆっくり滑る
- グループの後ろについて滑り降りる など



【その他】 保険・謝礼もあります。

※特に1年生の学習に人手が必要です。ご協力をよろしく。

冬期間の登校について

暴風雪による臨時休業の判断につきましては、以下のような手順で進めます。ご承知おきください。

- ①原則6:30までに臨時休業の有無を学校で検討します。
- ②臨時休業が決まり次第、「tetoru(テトル)」で全家庭に連絡します。
→悪天候が予想される場合は、アプリの確認をこまめにお願ひします。
- ③通常登校になった場合でも、地域の除雪具合により登校が難しい場合もあります。その際は、tetoruまたは直接学校まで連絡をお願いいたします。

☆「道路幅が狭い」「雪山が高い」「歩道がない」など、児童の安全な登校に支障が出そうな場所がありましたら、学校までご一報ください。早急に対応したいと思います。